

メイトウホスピタル

パーキンソン病外来リハビリテーション

2021年7月より、メイトウホスピタルで愛知医科大学の斎木英資先生によるパーキンソン病診療の開始に伴い、リハビリテーション科でもパーキンソン病に対する外来リハビリテーションを開始致しました。

外来リハビリテーション開始についての大まかな流れは、下記のとおりです。



〈リハビリテーション開始までの流れ〉

診察

- 当院のパーキンソン病外来を受診
- 主治医よりリハビリテーション開始の指示

予約

- 初回来院日の調整（電話での対応）
- 平日AM・PM、土曜AMのみでの対応

開始

- 初回：担当療法士による各種検査の実施・体操指導
- 2回目以降：各種検査の継続・訓練実施

通常のリハビリテーションと同様の検査に加え、必要に応じてパーキンソン病特有の検査を実施し、症状の確認を行います。検査内容に応じて、関節可動域訓練、筋力増強訓練などの運動療法を施行していきます。

近年、米国を中心にパーキンソン病の方の治療方法として用いられている「LSVT BIG」、「LSVT LOUD」公認のスタッフも在籍しております。状態に合わせて、運動方法をご紹介します。

ご不明な点やご質問などありましたら、下記までお問い合わせ下さい。
リハビリテーション科パーキンソン病担当者 TEL052-701-7000（代表）
病院 HP：<https://meitoh-hsp.or.jp/>（右記QRコードの利用も可能）

